



キッズだより

令和7年10月 第43号
たかといちどいキッズ

♪どんぐり ころころ どんぶりこ おいけにはまって
さあ たいへん どじょうが でてきて こんにちは
ぼっちゃん いっしょに あそびましょ♪

この季節になると、子どもたちが口ずさむ歌です。保育士になってから気付きました。「どんぐりころころ どんぶりこ」って歌っていました。本当は、「どんぶりこ」だったのです！ 皆さんは、知っていましたか？ 子どもの頃に耳で覚えた歌詞、思い込んで歌っていました。昔、子どもと歌っている時「先生、どんぶりこだよ」と教えてもらいました。それから子どもと歌う時は、歌詞に気を付けて歌っています。『おつかいありさん』も「あんまりいそいで こつつんこ」です。「ごつつんこ」と歌っていませんか？思い込みの歌詞の歌、探せばまだありそうです…。

子どもたちは、すっかり保育園生活に慣れ、今では登園時に満面の笑みで、「おはよう」と言葉や身体で表現するようになりました。今までは、4つのグループ中心の生活をしていたのですが、先月から年齢別クラスでも遊ぶ時間を設けることにしました。4月から子どもの月齢・発達に応じた丁寧な関わりをしてきました。そして少しずつ月齢差も縮まり、同じ遊びが楽しめるようになってきました。9月からの1日の生活時間帯をお知らせします。

7:00～ 8:30 合同
8:30～10:00 グループ
10:00～11:00 クラス
11:00～16:00 グループ
16:00～19:00 合同



子どもはもともと大人より体温が高く、しかもよく動きまわるので体温の変動が激しくなります。したがって大人が3枚着ていたら子どもは2枚、というように大人よりも1枚少ないぐらいがちょうど良いくらいになります。また大人と同じ枚数でも素材を薄めのものにするなど、大人よりも少なめを目安にしましょう。特にキッズは、室温が高く（暖房をつけていなくても）少し動くとすぐに汗ばみます。長袖 on 長袖にならないように、下着はタンクトップや半袖など、腕の出ているものを着用して、その上に半袖や長袖を着せるようにしましょう。そして、体温調節がしやすいように上着で調節します。調節しやすいように半袖・長袖の衣服を準備してください。子どもによって汗のかき方が違うので、個別で対応させていただきます。登園降園時は、日中と気温差があります。1枚羽織ることで調節してください。よろしくお願いします。

北坂 美知子



10月の予定

誕生会

1日（水）

救急訓練

3日（金）

親子ふれあいデー（2歳児クラス） 10日（金）

避難訓練

16日（木）

発育測定

20日（月）





あやひ・ひがくみ



散歩車に乗ったり、歩いたりしながら園の周りをたくさん散歩しました。見つけた花や猫じゃらし、虫などを興味津々で触る子や、慎重に様子を伺う子、思い思いに自然を感じていました。広場では、ハイハイの子も体を動かせるよう、ゴザを敷いて遊びました。周りが気になり、ゴザから出て草の上でも探索を楽しんでいました。今後も散歩に出かけ、たくさん体を動かしたり自然に触れたりし、様々な場所で探索活動を楽しめるようにしていきます。

手洗い場に行くと水に興味をもち触ろうとする子どもたち。一緒に洗いながら、手洗いの仕方を知らせ、手を洗うことに慣れていけるようにしていきます。

風がきもちいいね



どこでもへっちゃらだね



あるこ〜あるこ



ひがくみ



着替えの際、自分でやってみようとするが増えました。その思いを大切に、見守るようにすると、袖から手を出したり、ズボンに足を入れたりするようになりました。「上手だね」「穿けたね」と声をかけると、嬉しそうにしたり、「いゑーい」と保育士とタッチをしたりして得意気にしています。最近では、靴下や靴を履こうとする姿も見られるようになってきました。これからも、自分でしようとする姿を認めたり、難しそうにする時は手を添え援助したりすることで、満足感が感じられるようにしていきます。

散歩に出掛けると、虫や草花に興味を示しています。今月は、探索をしながら見つけた虫の色や形などを観察したり、草花を使って製作をしたりすることを楽しみます。



よいしょ



あしがでた



ひがくみ



9月は、サーキット遊びや表現遊びなど、体を動かして遊びました。初めは、「せんせいてっだって」と手を繋いで跳んだり跨いだりしていましたが、繰り返すことで、少しずつ自信をもってしようとしています。子どもたちが大好きな動物は「フラミンゴ」です。手の指先を上に向けて、片足立ちをし、「みて！できた」と指先から足まで存分に使い、満足そうにしています。これからも思い切り体を動かす楽しさを感じられるように、一緒に跳んだり、表現を認めたりしていきます。

おむつ交換の時、便座に座る姿が増えてきました。一人ひとりの排尿間隔に合わせてトイレに誘い、排尿した気持ち良さが感じられるように声をかけていきます。



によろによろへび



ジャンプ



みて！フラミンゴ！





いっしょ



一人ひとりの排尿間隔に合わせて誘いかけることでトイレに行く習慣がついてきました。タイミングが合いトイレで出た際には、「おしっこでたよ」と嬉しそうに知らせてきます。喜びに共感することで、自信にも繋がっているようで、排尿した後は、水を流し満足そうにしています。今では、「おしっこでてないよ」「トイレいく」と保育士に知らせて自分から向かう姿も見られます。引き続き、1人ひとりに合わせた援助をしていきます。

今月は、たかとりちどり保育園の友だちと交流する機会を作ります。関わる姿を見守りながら仲立ちし、一緒に遊ぶ楽しさが、感じられるようにしていきます。



おしっこが
でたら



ながすよ！

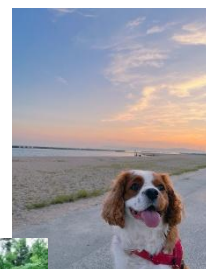


《わんことの暮らし》



我が家は4人プラス1匹の犬で暮らしています。犬種はキャバリア・キングチャールズ・スパニエルで、名前は「クウ」と言います。私は犬や猫を飼ったことがなく、どちらかというと触ることも苦手でした。娘が動物好きで飼いたがっていた流れで、とんとん拍子に飼うことになりました。家に迎えた時は、ちょうど2020年コロナが流行し緊急事態宣言が出る直前で、ステイホーム中は初めての子犬のお世話に奮闘していました。一緒に生活するうちにペット（オス）という認識は家族（男の子）へと変わり、今では我が子同然可愛くて仕方ありません。毎年恒例のキャンプや旅行もいつも一緒に行きます。9月は養父市の絶景が望める若杉高原おおやキャンプ場という所に行ってきました。

性格は、人懐っこくて食いしん坊でいたずらっ子です。散歩中は、ワンちゃんより飼い主さんにしっぽを振って愛想をふりまく反面、ドッグランが苦手な犬見知りをして、しっぽをだらんと下げて隅っこに行ってしまう。食べることが大好きで、ご飯を目の前にすると気もそぞろにお手をさっさと済ませ、「よし」の声をかけた途端、お皿は一瞬で空っぽになります。やんちゃで部屋から人がいなくなった隙にテーブルの上から物を取りガジガジ噛んでしまい、見つかると気まずそうな表情をします。構ってほしくてアピールしているように感じる時もあります。人間の子供と一緒に性格や感情があり、一つ一つの仕草が愛おしいところが、動物のかわいさだけでなく、我が子のようにかわいと思う理由のように思います。ふわふわの毛を触っているだけで癒されるところは、まさにアニマルセラピーです。皆さんは犬吸いって知っていますか？犬に顔をうずめてクンクン匂いを嗅ぐのも病みつきになる癒しです。触ることが苦手だったはずの犬に対してこんなに変わるとは自分でも驚きです。私は1日2回のうち夕方の散歩に行きます。近所の須磨海岸に行くと、波の音に癒され視界に広がる空の移り変わりや夕焼けの美しさに目を奪われます。普段通らない道を歩くのも面白いです。我が家に彩りをくれたクウがまだまだ元気家族の一員として癒してくれることを願っています。



民安 暁子